

学校教育目標 『 人間性を磨き たくましく生きる生徒の育成 』 「自主 創造」



# いわき

意和氣の力と心でチャレンジ!

由利本荘市立岩城中学校  
2022. 12. 23 (金) NO. 26  
文責：校長 倉田

## 冬休みの無事故を祈っています 良いお年をお迎えください

明日より冬季休業となります。後期後半に向け英気が養われ、達成感のもてる休みとなるよう願っております。

保護者の皆様には、この一年のご支援、ご協力に感謝申し上げます。来年こそは、感染が収まり、平常の生活に戻れることを願いたいものです。皆様、良いお年をお迎えください。

### 【冬休み前集会での話】

10月の後期始業式からあつという間に3ヶ月弱が過ぎてしまったように感じっていますが、みなさんはどうでしょうか。

後期の主な行事を振り返ってみましょう。生徒総会、岩中三本柱説明会、小中合同意見交流会、LIFE発表会、受験生激励会、そして今日行われた球技大会などがありましたね。

生徒総会では、新しい役員の方々の皆様のもと、スローガン「尊楽爽明」(そんがくそうめい)を掲げ、第42期生徒会がスタートしました。小中合同意見交流会では、3年生が小学6年生を引っ張り、岩城の魅力や今後の岩城について、短い時間ではありましたが大いに議論してくれました。また、LIFE発表会では、学年が上がるにつれ、発表内容や発表の仕方などの質が高まっていて、それぞれの成長を感じることができました。

さて、令和4年があとわずかです。今年の方々の一人一人の生活ぶりはどうだったでしょうか。自分が努力したこと、がんばったことが思い当たる人は、素直に喜ぶとよいと思います。反対に、少し怠けてしまったところや、がんばりが足りなかったところには、きちんと目を向けるのも大切なことです。

皆さんも私も、生活の中でたくさんの失敗をします。例えば、今日やらなければいけないことがあったのに、つい怠けてサボってしまったとか、自分がそうとは思わず行ってしまったことで、他の人に迷惑をかけてしまった、というようなことです。

こんなとき、私たちはどうすればよいのでしょうか。それは、失敗したときにはそれを潔く認め、失敗の原因を考え、正直にそれを伝えることが大事で、そういう姿はまわりの人にも理解してもらえるし、最終的に自分自身にもよい結果となってかえってくるのだと思います。別の言い方をすれば、失敗から逃げない、ごまかさない、くよくよしない、人のせいにならない、失敗に立ち向かっていく、といったことが大事だということです。今年1年を振り返ったとき、皆さんにもたくさんの成果があったでしょうし、たくさんの失敗もあったことでしょう。失敗に対していつまでもくよくよしてはよくありませんが、失敗に目を向けずにやりすごすのもよくありません。失敗に正直に向き合うことができればよいのではないのでしょうか。

明日から冬休みに入りますが、今年の失敗は今年のうちに消化し、新しい年も自分を豊かにする1年にしていきたいと思います。

皆さんの冬休みが有意義なものになるよう期待しています。1月16日の冬休み明け集会で、元気に会いましょう。

### 連絡① 冬季休業中の1人1台端末(タブレット端末)の持ち帰りについて

冬季休業中はタブレット端末を持ち帰ります。端末を用いた課題が出題されている教科もあります。デジタルドリルでの学習にも使用できますので、有効に活用してほしいと思います。冬休み明けに、充電器と一緒に持ってきてください。

※裏に続く

# 受験生激励会を行いました

16日(金)に、これから受験に向かう3年生を1, 2年生が全力で応援し、3年生の奮起と合格祈願を行うことをねらいとして、受験生激励会を行いました。1, 2年生、職員が心を込めて書いた激励メッセージ絵馬を3年生へ贈呈しました。3年生へエールを送ったのは、新応援団の面々です。3年生の合格を、在校生・職員一同心から応援しています。



▲絵馬の贈呈



▲激励メッセージ絵馬①



▲激励メッセージ絵馬②



▲在校生からの激励の言葉



▲新応援団によるエール



▲3年生からお返しのエール